

信頼・協調・貢献

理念

医療と人間ドックを通じ、地域の人々と働く人々の健康管理を支援します

基本方針

1. 患者さまに信頼していただける医療を目指します
2. 患者さま中心のチーム医療によるサービスを提供します
3. 人間ドックを通じて健康管理・健康増進に努めます
4. 他医療機関・施設との連携を深め、地域医療・福祉の発展に努めます
5. 高齢者医療の発展に力を注ぎます
6. 患者様のプライバシー保護や患者様の知る権利を尊重します

人間ドックの基本方針

1. 人間ドック・健康診断を通じて地域や働く方々の予防医学向上に努めます
2. 良質で安全なサービスを提供するために、職員は日々の研鑽に努めます
3. 快適、安全、清潔な受診環境の提供に努めます
4. 受診者の方のプライバシー保護や知る権利を尊重します

診療のご案内

- ★診療科目 内科・消化器科・循環器科・リハビリテーション科・人間ドック・健康診断
- ★診察時間 午前9時～12時 午後1時～5時 (土日・祝日は休診です)
- ★診療受付時間 午前8時30分～11時 午後1時～4時(初診の方は午後3時まで)
- ★入院患者様への面会時間 原則：平日・土日・祭日 午前9時～午後8時30分
- ★病床数(197床) 一般病棟 60床
療養病棟 120床
人間ドック 17床

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	金川(糖尿病)	兼崎(呼吸器)	調(循環器)	小田原(消化器)	荻野(消化器)
	午後	祐徳(消化器)	金川(糖尿病)	調(循環器)	吉田(消化器)	松崎(消化器)
リハビリ テーション科	午前				田原(リハビリ)	
	午後					



禁煙ご協力のお願い

当院では、敷地内禁煙を実施しております。
ご不自由をおかけいたしますが、ご協力頂けますようお願い致します。



緑のレース <白野江植物公園>
青空に芽楓が鈴がなるように揺れながら歌っていました。

NTT08デジカメクラブ 片桐 清子

順風満帆

北九州小倉病院 広報誌 第56号 令和3年6月発行



発行：社会医療法人北九州病院 北九州小倉病院 広報委員会
責任者：事務部長 猪口 剛

〒802-0022
福岡県北九州市小倉北区上富野3丁目19-1
TEL：093-511-7381(代表)・093-511-7385(ドック)
FAX：093-511-7386

ホームページアドレス
http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_kokura.htm



北九州病院は働きやすい職場
環境作りに取り組んでいます



医師紹介



荻野 景規

《略歴》 1980年山口大学医学部を卒業し、山口大学医学部大学院医学研究科で博士課程を修了。山口大学医学部第1内科(消化器内科)に在籍後、公衆衛生学に移籍。金沢大学医学部教授、岡山大学医学部教授を歴任し、現在、岡山大学名誉教授、高知大学医学部特任教授である。

《主な社会貢献》 平成25年第87回日本産業衛生学会を会長として主催し、令和元年から一般社団法人日本予防医学会理事長。

《主な業績》 大塚製薬と共同研究で胃粘膜保護薬ムコスタを開発し、さらに、PM2.5にヒトアルブミンタンパク質が結合していることを世界で最初に発見した。

《主な著書》 環境化学物質の代謝とその周辺(日本公衆衛生協会出版)。

公衆衛生学で老人医療を含む医療保険制度、介護保険制度を講義し、医師以外の看護師、理学療法士、その他多くの職域の方々の学位を指導。健診、産業医、老健施設、内科クリニックでの兼業経験から、北九州で地域医療に貢献できると信じている。

《趣味》 野球観戦(幼少時より広島カープのファン)、チヌ釣り(自家製団子)、読経(僧籍あり)。

人間ドック・健康診断は受け付けています

当院では、『3密(密閉・密集・密接)』をそれぞれ可能な限り回避することにより、受診環境の確保に努めています。

- 受診者・職員相互の安全確保のため、スタッフはマスク・フェイスシールドを着用しています。
- 受診者の健康状態を確認するため、受付後に体温計測・健康調査を実施しています。
- 受診者間の距離を確保し、健診に要する時間を可能な限り短縮しています。
- 使用した機器類は、受診者ごとにアルコール消毒を行い、スタッフは手洗い・手指消毒を徹底しています。
- 各部屋ごとに消毒用アルコールを設置し、1時間に2回以上の換気を行っています。
- 日本消化器内視鏡学会・日本感染症学会のガイドラインに基づいて感染防止対策を徹底しています。

受診者の皆様方の感染防止対策を最優先課題として対応いたしますので、下記事項についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ・受診当日は、**マスク着用**で来院ください。
- ・以下の症状がある方は、検査をお断りする場合があります。
 - ①体温 **37.5℃** 以上。
 - ②持続する**感冒症状や発熱、息苦しさ(呼吸困難感)、強いだるさ(倦怠感)**のいずれかがある。
 - ③2週間以内の新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者との**濃厚接触歴**がある。
 - ④明らかな誘因のない**味覚(あじ)・嗅覚(におい)異常**がある。
 - ⑤明らかな誘因なく4~5日続く**下痢等の消化器症状**がある。

スタッフ一同、感染防止対策に努め細心の注意を払っております。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

栄養科より行事食のご紹介

【こどもの日】 令和3年5月5日

《献立》

- ・えび山菜散らし寿司
- ・大根味噌煮
- ・清まし汁
- ・和菓子 鯉のぼり



がんリハビリテーションへの取り組み

北九州小倉病院では、以前からがん患者様に対するリハビリテーションを行っております。このがん患者様に対するリハビリテーションは、規定の研修を修了したスタッフがリハビリに従事していることが要件となっている「がん患者リハビリテーション料」にて実施しています。

現在、当院にはがんリハビリテーションの研修を修了しているスタッフが12名いますが、より充実した体制が取れるように、スタッフの拡充に取り組んでいます。

北九州小倉病院 リハビリテーション科 浦田将和

がん患者様に対するリハビリテーションとは

患者さんの回復力を高め、残っている能力を維持・向上させ、今までと変わらない生活を取り戻すことを支援することによって、患者さんの生活の質(QOL:クオリティー・オブ・ライフ)を大切にする考え方に基づいて行われます。がんになると、がんそのものや治療に伴う後遺症や副作用などによって、患者さんはさまざまな身体的・心理的な障害を受けます。がんのリハビリは、がんと診断されたときから、障害の予防や緩和、あるいは能力の回復や維持を目的に実施されます。

道路清掃ボランティアを実施しました！

令和3年3月25日(木) 17:10より病院周辺の道路清掃を実施しました。

ご協力ありがとうございました。



病棟ホール飾り付け

日々コツコツと季節に合った飾りつけを患者様と一緒に制作しています。



お知らせ : 外来診療は通常通り実施しています。